

上毛

Chula&Koge 友好のあかり

～自国にいながらの交流～

国際交流事業「バンコク友好の翼」では、上毛町とタイ王国のチュラロンコーン大学附属小学校の児童がお互いの国を訪問し、体験活動やホームステイなどの相互交流を通じて、親密な関係を築いています。

しかし、令和2年からのコロナ禍の影響により渡航などが制限され、対面での交流が困難な状況が続いており、今年度も引き続き両国の友好関係を継続発展させていくため、「自国にいながらの交流」の充実に向けて、さまざまな取組を計画しているところです。

その取組の一つとして、町内の児童とチュラロンコーン大学附属小学校の児童、先生が作成したペットボトル灯籠を大池公園などにおいて一同に展示・点灯することで「友好のあかり」を灯す予定としています。

※表紙はチュラロンコーン大学附属小学校の児童(5作品)と先生(1作品)が灯籠用に描いたポスターの一部です。



▲先生作品



11 こうげ町広報 November 2021 VOL.193

CONTENTS

- 町の掲示板 2
- 町の話 16
- カルチャー 19
- 町の情報ひろば 20
- 上毛の宝 22

<https://www.town.koge.lg.jp>



町の花(春) 桜
町の花(秋) コスモス
町の木 梅

人の動き

9月30日現在

●世帯数	3,227 (-2)
●男性	3,582 (-3)
●女性	3,910 (-1)
●人口	7,492 (-4)
65歳以上	2,699 (+2)
	36.0%
75歳以上	1,412 (+5)
	18.8%
うち外国人	
●人口	53 (-1)
●男性	30 (-1)
●女性	23 (±0)
●世帯数	50 (-1)
	(うち混合世帯4)

参考

平成17年10月11日
合併時

●人口	8,499
●世帯数	3,057

ごみの量

9月30日現在

- 可燃ごみ 140.25t (-11.50t)
- カン・ペットボトル 4.42t (+1.13t)
- びん 5.00t (+1.27t)
- 古紙他 11.73t (+4.86t)
- 可燃粗大 4.30t (+1.19t)
- 不燃 10.41t (+3.20t)
- プラスチック製容器包装 1.81t (-0.56t)
- 紙/バック、白色トレイ 0.06t (+0.01t)

※()内は前月増減

環境対応型植物油インキを使用しております。

こうげ素敵人

上毛町レモン研究会
会長 小木戸 秀喜 さん

60歳の定年後3、4年して産業振興課より将来の上毛町の特産化に向けレモンの栽培をやらないかと話がありました。好奇心とレモンの明るいイメージもあって面白そうだと思い、軽い気持ちで50本の苗を植えました。

植えてから2、3年の間は「レモンが本当に育つのだろうか」と思いつつも、水やりや、シカなどの被害に備えネットを張ったり、寒さ対策など作業に追われながらもようやくレモンの実がなった時の喜びは忘れられません。

上毛町では2018年度までにマイヤー、リスボン、ユーレカの3品種のレモンの特産化を目指して栽培を開始してきました。また、レモン研究会を2019年10月に発足しました。現在会員数17名でレモン栽培は初めての方ばかりですが、異国の雰囲気漂う、黄色く可愛いお洒落な果物に魅力を感じてチャレンジを続けています。ここ何年かでようやくレモンの木も成長して少しずつ出荷できるようになってきました。しかし、課題もあります。上毛町ではまだ栽培本数も少なく、また、気候に応じた栽培技術にも不慣れなとこ



チャレンジ
走りながら考える

るもありますが、レモンをこの地に柿や柚子のように定着させることが今後の目標です。

研究会では、産業振興課と共同で、福岡県京築普及指導センターによる栽培技術の指導を仰ぎ、また、道の駅を中心に販売ルート・商品開発などに取り組んでいます。

徐々に「こうげレモン」の名前が浸透してきていますが、レモンが「上毛の宝」になれるようにチャレンジの輪を広げて、新しい産業につなげていけたらいいなと思っています。



町の未来を担う「上毛の宝」



パワー全開！運動会

年長クラスの子どもたち22人にとっては保育園最後の運動会。今年の演技は、少しハードルの高いフープを使ったダンスに挑戦することにしました。4月にフープを始めた時は、5人ほどしか回せませんでした。一人ひとりが一生懸命練習し、8月の初め頃には全員がフープを回せるようになりました。

緊急事態宣言が出て、運動会の内容を変更することになりましたが、子どもたちのやる気が失われることはなく、毎日、意欲的に練習に取り組みました。曲に合わせて振りを感じる期間が短かったのですが、友だちと一緒に声をかけ合い、楽しみながら練習を続け、フープダンスを披露する運動会を心待ちにしていました。

当日、演技を終えた後、たくさんの拍手に包まれ、お家の人からたくさん褒めてもらったり驚いてもらったことで、子どもたちは喜びと達成感を味わうことができました。

大平保育所

